

平成30～32年度

## 10 エレベーター設備

保守点検整備仕様

## 仕様書

### フジテック(株)製エレベーター

#### 1 対象エレベーター

- (1) 水産棟  
No.1・No.3 フジテック(株)人荷用エレベーター2台(遠隔点検機能有り)
- (2) 青果棟  
No.1・No.3 フジテック(株)人荷用エレベーター2台(遠隔点検機能有り)

#### 2 業務の内容

エレベーターの安全かつ良好な状態を確保するため、下記条項を実施する。

- (1) 定期点検(現地で直接に実施するもの)  
水産棟のエレベーターについては、「高稼働」(起動回数が24,000回/月以上、又は、走行時間が100H/月以上)により、毎月1回技術員を派遣し、機械装置の点検を行なう。  
青果棟については、3ヶ月に1回技術員を派遣し、機械装置の点検を行う。
- (2) 精密点検  
通常の保守の他に、年1回担当技術監督者により設備全般にわたり精密点検及び安全装置の機能試験を行なう。
- (3) 遠隔点検  
全てのエレベーターは、遠隔点検を実施する。点検項目は平成25年版建築保全業務共通保全仕様書による。
- (4) 遠隔監視  
全てのエレベーターは、遠隔監視を実施する。
- (5) 部品及び機器の修理、取替
  - ア 機器の磨耗、劣化を予測し、機能維持を図るため機器の構成部品の修理、部品の交換等を行う。
  - イ 修理及び部品取替工事の範囲は、別紙2のとおりとする。
- (6) 消耗部品・消耗材料  
作業に必要な下記消耗部品・消耗材料は受託者が負担する。
  - ①動力回路の電磁接触器主接点、補助接点
  - ②リード線、ヒューズ類、カーボンブラシ
  - ③蛍光管、電球
  - ④補充用油脂類(各種潤滑油・各種潤滑油脂)
  - ⑤ウェス
- (7) 故障対応(全日24時間対応)  
故障が発生した場合は、速やかに技術員を派遣し、適切な処理を行なう。  
尚、業務対象エレベーターが遠隔点検機能を有している場合は、異常受信時にも速やかに技術員を派遣し、適切な処理をおこなう。
- (8) 作業報告  
点検の都度、作業報告書を提出する。  
尚、業務対象エレベーターが遠隔点検機能を有している場合は、遠隔点検報告書を提出する。
- (9) 点検の範囲  
点検の範囲は別紙2の通り。(点検周期は、平成25年版建築保全業務共通仕様書による)

## 仕 様 書

(株)日立製作所製エレベーター

1 対象エレベーター

- (1) 水産棟  
No.2 (株)日立製作所乗用エレベーター1台(遠隔点検機能有り)
- (2) 青果棟  
No.2 (株)日立製作所乗用エレベーター1台(遠隔点検機能有り)
- (3) 管理センター  
No.1 (株)日立製作所乗用エレベーター1台(遠隔点検機能有り)

2 業務の内容

エレベーターの安全かつ良好な状態を確保するため、下記条項を実施する。

- (1) 定期点検(現地で直接に実施するもの)  
水産棟のエレベーターについては、「高稼働」(起動回数が24,000回/月以上、又は、走行時間が100H/月以上)により、毎月1回技術員を派遣し、機械装置の点検を行なう。  
青果棟、管理センターについては、3ヶ月に1回技術員を派遣し、機械装置の点検を行なう。
- (2) 精密点検  
通常の保守の他に、年1回担当技術監督者により設備全般にわたり精密点検及び安全装置の機能試験を行なう。
- (3) 遠隔点検  
全てのエレベーターは、遠隔点検を実施する。点検項目は平成25年版建築保全業務共通保全仕様書による。
- (4) 遠隔監視  
全てのエレベーターは、遠隔監視を実施する。
- (5) 部品及び機器の修理、取替  
ア 機器の磨耗、劣化を予測し、機能維持を図るため機器の構成部品の修理、部品の交換等を行う。  
イ 修理及び部品取替工事の範囲は別紙2の通り。
- (6) 消耗部品・消耗材料  
作業に必要な下記消耗部品・消耗材料は受託者が負担する。
  - ①動力回路の電磁接触器主接点、補助接点
  - ②リード線、ヒューズ類、カーボンブラシ
  - ③蛍光管、電球
  - ④補充用油脂類(各種潤滑油・各種潤滑油脂)
  - ⑤ウェス
- (7) 故障対応(全日24時間対応)  
故障が発生した場合は、速やかに技術員を派遣し、適切な処理を行なう。  
尚、業務対象エレベーターが遠隔点検機能を有している場合は、異常受信時にも速やかに技術員を派遣し、適切な処理をおこなう。
- (8) 作業報告  
点検の都度、作業報告書を提出する。  
尚、業務対象エレベーターが遠隔点検機能を有している場合は、遠隔点検報告書を提出する。
- (9) 点検の範囲  
点検の範囲は別紙2の通り。(点検周期は、平成25年版建築保全業務共通仕様書による)

# 仕 様 書

ダイコー(株)製(中央エレベーター工業(株)製含む)

## 1 対象エレベーター

### (1) 立体駐車場

①ダイコー(株)製人荷共用エレベーター 1 台・②中央エレベーター工業(株)製乗用エレベーター 1 台

(各エレベーター共に遠隔監視を実施。ただし、遠隔点検は出来ない。)

### (2) 水産保冷配送センター

③ダイコー(株)製油圧式乗用エレベーター 1 台・④ダイコー(株)製荷物用エレベーター 1 台

(各エレベーター共に遠隔監視を実施。ただし、遠隔点検は出来ない。)

⑤ダイコー(株)製垂直搬送機 1 台

## 2 業務の内容

フルメンテナンス契約（立体駐車場①・②）（水産保冷配送センター③・④）

エレベーターの安全かつ良好な状態を確保するため、下記の条項を実施する。

### (1) 定期点検

毎月 1 回技術員を派遣し、機械装置の点検、清掃、給油、調整を行う。

### (2) 精密点検

通常の保守の他に、年 1 回担当技術監督者により設備全般にわたり精密点検及び安全装置の機能試験を行う。

### (3) 部品及び機器の修理、取替、調整

点検を通じて機器の機能維持に必要と判断した場合は、直ちに部品の修理もしくは取替、調整を行う。

### (4) 故障対応(全日 24 時間対応)

故障が発生した場合は、速やかに技術員を派遣し、適切な処理を行う。

### (5) 作業報告

点検の都度、作業報告書を提出する。

### (6) 修理、取替部品の範囲

別紙 2 のとおり

### (7) ④については、ピット内の水抜き作業を 3 ヶ月に 1 度行う。

フルメンテナンス契約（水産保冷配送センター⑤）

### (1) 定期点検

ア 3 ヶ月に 1 回技術者を派遣し、機器・装置の点検を行い、必要に応じて給油・調整・清掃を行う。

- イ 点検内容～・各機器の運転点検、調整、・電気系統点検調整、
  - ・給油、・各部及び主ネジ部の点検、調整。

ウ 点検の都度、作業報告書を提出する。

(2) 品質検査

定期的に昇降機の機能を確認する検査を行う。

(3) 故障対応

故障等の緊急事態に備え適切な処置が行えるよう 24 時間専門技術者が待機し対応する。

(4) 維持管理の情報サービス

安全確保、正しい利用法、関係諸法規改正の連絡等の情報提供サービスを行う。

(5) 作業中の運転休止

点検作業時において垂直搬送機の運転を休止することがある場合、事前に打合せをする。

(6) 消耗部品

点検・品質検査・故障の処置に必要な部品のうち消耗部品（通常の使用による磨耗・劣化により交換補充を頻繁に行う小部品類・油脂類等）については、別紙 3 の対応とする。

(7) コンベア下部の清掃を 3 ヶ月に 1 度行う。

### 3 除外事項

次の事項は、本仕様書の修理及び取替作業に含まない。

- ア 意匠部品(乗かご、三方枠、かご床タイル、敷居、操作盤、戸、その他)塗装メタリック直し、修理及び部品の取替
- イ 卷上機、電動機、制御盤等の機器の一式取替
- ウ 修理又は取替の装置、機器の搬出入に必要な建築関係の工事
- エ 昇降路周壁及び建屋部分の改修
- オ 諸法規の改正又は、官公署の命令及び指導により、現状の仕様変更や改造等が生じた場合の工事
- カ 不注意、不適当な使用・管理により発生する修理又は取替
- キ 地震等天災地変、その他の不可抗力により生じた一切の復旧
- ク エレベーターの占有もしくは管理に基づくもの

(別紙2) 作業の対象 (ロープ式エレベータ、機械室なしタイプ)

区分	作業の対象(装置名)	主な作業内容
外観 (運転状態)	走行時の乗り心地	起動、加速、減速、着床状態 定格速度の測定
	走行時の異常音、異常振動	異常音、異常振動の有無
	着床時の段差	段差発生の有無
制御機器 (昇降路内)	受電盤・制御盤	各盤の固定状態 ヒューズの劣化の有無 メインリレー接点の状態 リレー端子・端子台の緩み確認 メインブレーカの固定状態、損傷の有無 イベントコードの確認、分析 インバータ、コンバータの清掃 絶縁抵抗測定 CPUバッテリー劣化(定期交換)
		汚れ、異常音、異常温度の有無
		汚れ、異常音、軸受部の温度・油漏れ、防振ゴムの状態 ギヤオイルの量と汚れ、油漏れ
		擦過音、吸引・釈放音の異常の有無 Wナット・ロックナット・六角ボルトの緩み確認 ブレーキまわりの被油、被水、汚れ、錆 ブレーキ締結力の確認
		固定状態、板バネの変形、ゴミ・油の付着
	電動機	汚れ、異常音、異常温度の有無
	卷上機	汚れ、異常音、軸受部の温度・油漏れ、防振ゴムの状態 ギヤオイルの量と汚れ、油漏れ
	電磁ブレーキ	擦過音、吸引・釈放音の異常の有無 Wナット・ロックナット・六角ボルトの緩み確認 ブレーキまわりの被油、被水、汚れ、錆 ブレーキ締結力の確認
	パルスエンコーダ	固定状態、板バネの変形、ゴミ・油の付着
昇降路	主ワイヤーロープ	メインロープのテンション確認 メインロープの磨耗、素線切れ 割ピン・Wナット・回り止めの状態
		ガバナーロープ
		ガバナーロープの磨耗、素線切れ、シンク
	調速機	調速機の作動速度測定 ガバナープーリの条痕、異音、ロープ外れ止めの取付状態 ガバナテンションプーリプラケットの位置確認
		ガバナープーリの条痕、異音、ロープ外れ止めの取付状態 ガバナテンションプーリプラケットの位置確認
		ケーブルの捻れ、変形、接触痕の有無
	ガイドレール	レール・プラケット・フィッシュプレートの固定状態
		インダクターの取付状態、プレートとの隙間
		スイッチの動作確認、配線状態の確認
	着床装置・プレート	ローラー注油、亀裂・剥離・磨耗の有無の確認
		緩衝器とのクリアランス確認
		固定ボルトの緩み確認
	つり合いおもり	ガイドシューの損傷、剥離、磨耗
		メーンシープの磨耗
		オーバーヘッドシープの条痕、亀裂、取付状態
		つり合いおもりシープの条痕、亀裂、取付状態
	シープ	カーシープの条痕、亀裂、取付状態
		走行異常(周辺機器との干渉の有無)
		最下端位置の確認
	コンペンチェーン	支持、取付部の状態確認
		被水、雨水侵入、ヒビ割れ
		各機器の外観目視点検

ピット	ピット内環境状態	浸水、異物の有無
	ピット内機器の状態	緩衝器の固定状態、錆、油漏れ 各機器の外観目視点検
	かご内室意匠・状態	損傷、腐食、変色、変形、目地のガタ・隙間
かご	かご内表示器・ボタン	機能・動作確認
	かご内照明	球切れ、ちらつき、グロー球の劣化
	かご内ファン	動作確認、異常音の有無
	除菌イオン発生装置	動作確認、電極部の清掃
	かごまわり	ドアの開閉装置 開閉動作の異常の有無 ドアセフティーシュートの反転動作 光電センサーの作動状態、レンズ清掃 かごドアまわり点検・注油・清掃 かごドアモータ・ブラン・ペーリの状態 Vベルト・歯付きベルトの損傷、亀裂、油脂付着、緩み かごドアハンガー bolt の緩み アップスラストローラのギャップと緩み ドアヒードア・ドアとエントランスの隙間確認
かごまわり	ドア閉安全装置の作動	ゲートスイッチの動作点 ドア連動装置・エアコードの状態
	結線ボックス・ドアポジションボックス	配線状態、コネクターの状態確認
	給油器	給油器オイルの飛散・レールへの回り・給油
	非常止め装置	セフティヒールのギャップ、ボルトの緩み
	ガイドシュー	ガイドシューの損傷、剥離、磨耗
	荷重検出装置	荷重検出装置の作動状態 ロードセルの作動状態
	かご下防振ゴム	かご下防振ゴムの劣化、損傷
乗場	乗場意匠	乗場まわり各機器の外観点検
	表示器・ボタン	機能・動作確認
	インターロック	スイッチ取付ボルトの緩み、沈み代 ロックのギャップ、コンタクタープレートの状態
	ドア開閉状態	乗場ドアまわり点検・注油・清掃・自閉力の確認 ドアトラックレール清掃 乗場ドアハンガー bolt の緩み アップスラストローラのギャップと緩み かご・乗場各キャッチデバイスの隙間、係合確認 ドア連動装置・エアコードの状態 非常解錠装置の取付状態 ドアヒードア・ドアと三方枠の隙間

(注)エレベーターの種類、使用により上記の部品、機器が装備されていない場合は該当しない。

## (ロープ式エレベータ、機械室つき・ドア左右開きタイプ)

区分	作業の対象(装置名)	主な作業内容
外観 (運転状態)	走行時の乗り心地	起動、加速、減速、着床状態 定格速度の測定
	走行時の異常音、異常振動	異常音、異常振動の有無
	着床時の段差	段差発生の有無
機械室	機械室内の環境	機械室の被水、温度、照明、施錠、障害物の有無の確認
	制御盤	各盤の固定状態 ヒューズの劣化の有無 メインリレー接点の状態 リレー端子・端子台の緩み確認 メインブレーカの固定状態、損傷の有無 イベントコードの確認、分析 絶縁抵抗測定 CPUバッテリー劣化(定期交換)
		汚れ、異常音、異常温度の有無
		汚れ、異常音、軸受部の温度・油漏れ、防振ゴムの状態 ギヤオイルの量と汚れ、油漏れ
		擦過音、吸引・釈放音の異常の有無 Wナット・ロックナット・六角ボルトの緩み確認 ブレーキまわりの被油、被水、汚れ、錆 ブレーキ締結力の確認
		タコジエネレータ パルスエンコーダ
		ブラシ・ベルトの異常の有無 固定状態、板バネの変形、ゴミ・油の付着
		調速機 ガバナプーリの条痕、異音、ロープ外れ止めの取付状態
	昇降路	メインロープのテンション確認 メインロープの磨耗、素線切れ 割ピン・Wナット・回り止めの状態
		ガバナロープ 移動ケーブル ガイドレール 着床装置・プレート 上下リミットスイッチ
		ガバナロープの磨耗、素線切れ、キンク ケーブルの捻れ、変形、接触痕の有無 レール・ブラケット・フィッシュプレートの固定状態 インダクターの取付状態、プレートとの隙間 スイッチの動作確認、配線状態の確認 ローラー注油、亀裂・剥離・磨耗の有無の確認
		つり合いおもり 緩衝器とのクリアランス確認 固定ボルトの緩み確認 ガイドシューの損傷、剥離、磨耗
		シープ コンペンチェーン(ロープ) ・シープ
		メインシープの磨耗 オーバーヘッドシープの条痕、亀裂、取付状態 つり合いおもりシープの条痕、亀裂、取付状態 カーシープの条痕、亀裂、取付状態 コンペンチェーンの走行異常(周辺機器との干渉の有無) コンペンチェーン最下端位置の確認 コンペンチェーンの支持、取付部の状態確認 コンペンシープのイオンの有無 コンペンシープと床、スイッチとクリアランス確認
		昇降路内環境状態 昇降路内機器の状態
		被水、雨水侵入、ヒビ割れ 各機器の外観目視点検

ピット	ピット内環境状態	浸水、異物の有無
	ピット内機器の状態	緩衝器の固定状態、錆、油漏れ ガバナテンションプーリブラケットの位置確認 各機器の外観目視点検
	かご	かご内室意匠・状態 かご内表示器・ボタン かご内照明 かご内ファン 除菌イオン発生装置
		損傷、腐食、変色、変形、目地のガタ・隙間 機能・動作確認 球切れ、ちらつき、グロー球の劣化 動作確認、異常音の有無 動作確認、電極部の清掃
かごまわり	ドアの開閉装置	開閉動作の異常の有無 ドアセフティーシューの反転動作 光電センサーの作動状態、レンズ清掃 かごドアまわり点検・注油・清掃 かごドアモータ・ブラシ・プーリの状態 Vベルト・歯付きベルトの損傷、亀裂、油脂付着、緩み かごドアハンガー bolt の緩み アップスラストローラのギャップと緩み ドアとドア・ドアとエントランスの隙間確認
		ドア閉安全装置の作動 ゲートスイッチの動作点 ドア連動装置・エアコードの状態
		結線ボックス・ドアポジションボックス 配線状態、コネクターの状態確認
		給油器 給油器オイルの飛散・レールへの回り・給油
		救出口 救出口の開閉、スイッチ動作の確認
		非常止め装置 セフティヒューズのギャップ、ボルトの緩み
		ガイドシュー ガイドシューの損傷、剥離、磨耗
		荷重検出装置 荷重検出装置の作動状態 ロードセルの作動状態
		かご下防振ゴム かご下防振ゴムの劣化、損傷
乗場	乗場意匠	乗場まわり各機器の外観点検
	表示器・ボタン	機能・動作確認
	インターロック	スイッチ取付ボルトの緩み、沈み代 ロックのギャップ、コンタクタープレートの状態
	ドア開閉状態	乗場ドアまわり点検・注油・清掃・自閉力の確認 ドアトラックレール清掃 乗場ドアハンガー bolt の緩み アップスラストローラのギャップと緩み かご・乗場各キャッチデバイスの隙間、係合確認 ドア連動装置・エアコードの状態 非常解錠装置の取付状態 ドアとドア・ドアと三方枠の隙間
非常装置	停電灯	停電灯の点灯状態
	外部連絡装置	インターホンの通話テスト
		外部非常ベル(ブザー)の鳴動状態
		かご非常ベル(ブザー)の鳴動状態
	遠隔監視装置	遠隔監視装置の機能テスト、通話テスト

(注)エレベーターの種類、使用により上記の部品、機器が装備されていない場合は該当しない。

機器を構成する部品の修理又は取替項目

区分	修理の対象(装置名)	主な修理又は取替項目
かご	外部連絡装置	インターhorn電池取替
		インターhorn(子機)取替
	停電灯装置	停電灯電池取替
		停電灯用ランプ取替
	操作盤	かご位置表示器プリント板取替
		運転盤押ボタン(階床・開・閉ボタンなど)取替
		操作スイッチ取替
	かごの戸	かご側ドアハンガー取替
		ゲートスイッチ取替
		ベルトプーリ(駆動側・従動側)取替
		ローププーリ(駆動側・従動側)取替
		ストップパーボルト取替
		戸開力保持装置取替
		戸開力保持装置取用ローラ取替
		ドアマシンカムスイッチ(クローズ・オープン用)取替
		戸ガイドシュー取替
		戸当たりゴム取替
	戸閉め安全装置	戸閉め安全装置マイクロスイッチ取替
		戸閉め安全装置コード取替
		ガイドチェーン取替
	照明装置・ファン	照明用ソケット取替
		照明用スター取替
		かご照明機器(安定器)取替
		かご内ファン取替
		かご内照明(蛍光灯)取替
かご上	戸の開閉装置	ドアマシンVベルト取替
		ドアマシン駆動ベルト取替
	ガイドシュー	ガイドシュー(かご側)取替
	かご上機器	器具BOX内プリント板取替
		器具BOX内主開閉器取替
		ソリットステートリレー取替
		着床装置取替
		手すりスイッチ取替
		給油装置・パッド取替
かご下	かご下機器	荷重センサー取替
		かご下防振ゴム取替
		かごブーリーシールドベアリング取替
乗場	乗場の戸	乗場の戸ロック装置用ローラ取替
		乗場の戸スイッチ取替
		乗場の戸ハンガー取替
		乗場の戸ローププーリ取替
		乗場の戸ロープ取替
		乗場の戸クローザーバネ取替
		戸ガイドシュー取替
		戸当たりゴム取替
	乗場ボタン・表示器	階床表示器プリント板取替(注1)
		乗場押しボタン取替

昇降路・ピット	制御盤	トランジスタ冷却ファン取替	
		主開閉器取替	
電磁接触器取替			
接触器取替			
定電圧装置一式取替			
制御用プリント板取替			
抵抗取替			
回生抵抗取替			
コンデンサ取替			
整流器取替			
コンバータ取替			
インバータスイッチング素子取替			
ブレーキ解放バッテリー取替			
バリスタ取替			
ヒューズ取替			
ノイズフィルタ取替			
ホールCT取替			
電動機	電動機	モータ端子BOXゴム取替	
		綱車修正	
		軸受けベアリング取替	
		モータ用回転数検出機・パッキン取替	
		防振ゴム(モータ側)取替	
ブレーキ	ブレーキ	電磁ブレーキコイル取替	
		電磁ブレーキライニング取替	
		ゴムカバー・シート取替	
頂部プーリ	頂部プーリシールドベアリング取替		
かご・おもり吊り車	かご・おもり吊り車	つり合いおもりシールドベアリング取替	
		吊り車シールドベアリング取替	
主・調速機ロープ	主・調速機ロープ	主ロープ取替	
		調速機ロープ取替	
		主ロープ切り詰め	
		調速機ロープ切り詰め	
移動ケーブル	移動ケーブル取替		
昇降路内スイッチ	昇降路内スイッチ	終端階強制減速停止装置取替	
		行き過ぎ防止用装置取替	
		かご停止用装置取替	
調速機	調速機	調速機スイッチ取替	
		ガイドプーリベアリング取替	
		ウェートプーリベアリング取替	
ピット各機器	ピット各機器	ピットフロートスイッチ取替	
		ピットスイッチ取替	
つり合いおもり	つり合いおもり	ガイドシュー(つり合いおもり側)取替	
その他	インターホン	インターホン(親機)取替	

(注1)装置付の場合の作業内容とする。

## 別紙3

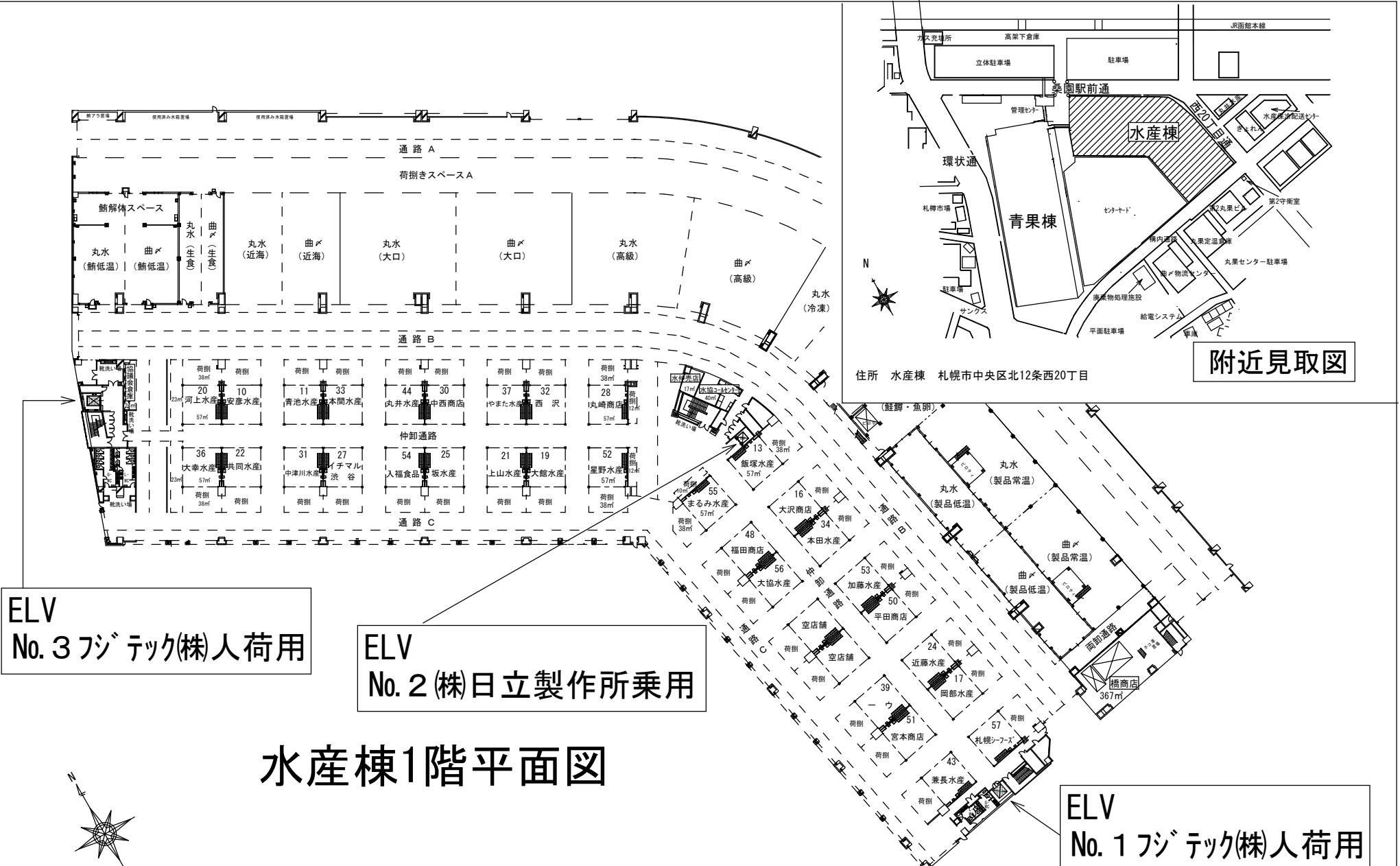
### 点検契約に含まれる消耗部品

1. 垂直搬送機用各種潤滑油
2. 制御盤内消耗部品
  - (1) 各種カーボン刷子
  - (2) 各種固定可動コンタクト
  - (3) 各種リード線
  - (4) 各ヒューズ
3. 各種ランプ
4. ビス、ナット、ワッシャー類
5. ウエス、サンドペーパー等保守用消耗部品

平成30～32年度

## 10 エレベーター設備

図面仕様



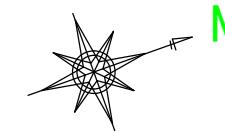
課 長	係 長	設計主任	製 図	業務名	札幌市中央卸売市場建物設備総合管理業務	図 番
札幌市経済観光局中央卸売市場管理課				図面名	水産棟1階平面図・附近見取図	縮 尺 1/800 1

## ELV 管理センター (株)日立製作所乗用

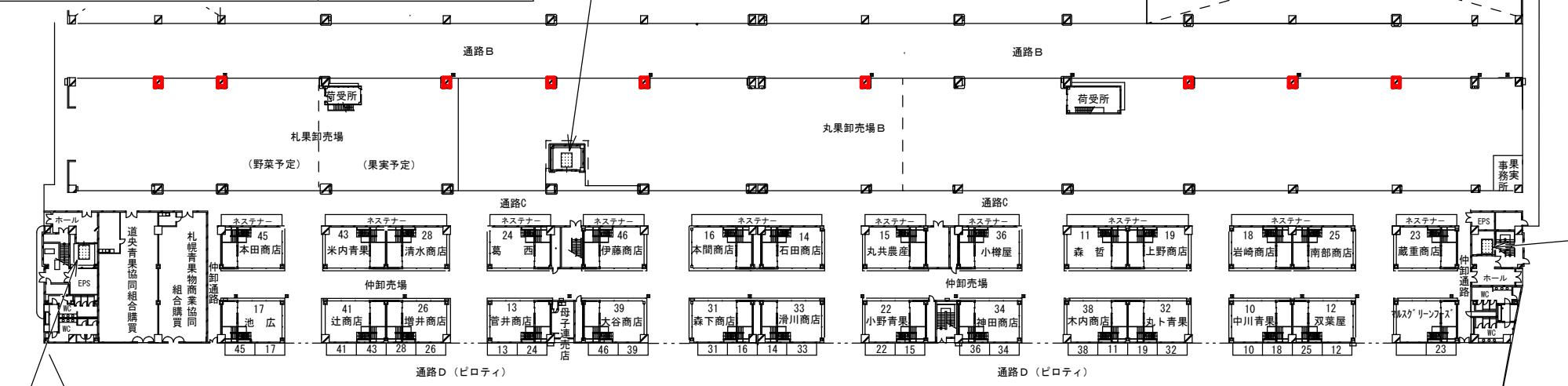


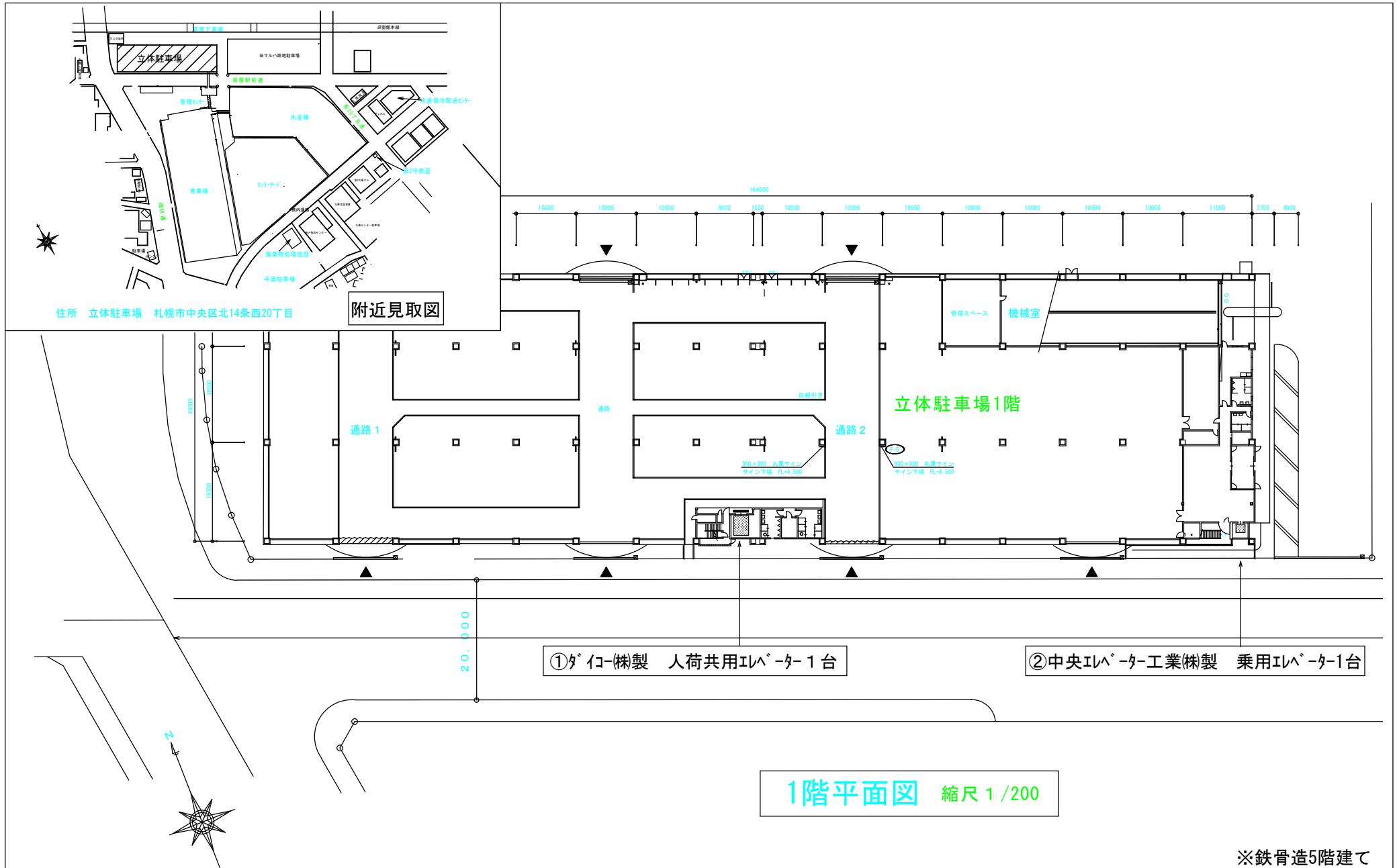
附近見取図

## ELV No.2 (株)日立製作所乗用

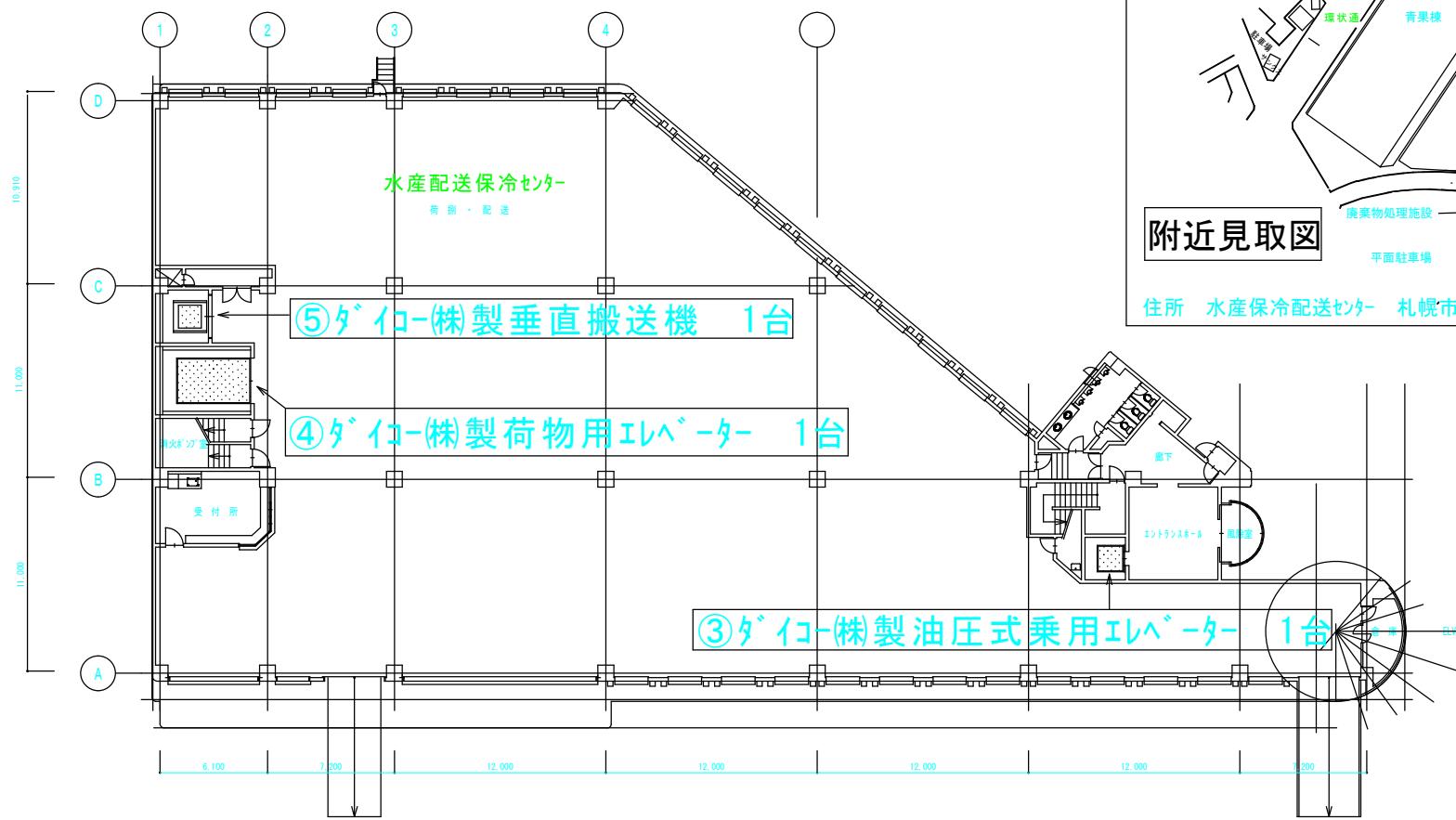


## ELV No.3 フジテック(株)人荷用





課長	係長	設計主任	製図			業務名			図番
				業務名	図面名		図面名	縮尺	
札幌市経済観光局中央卸売市場管理課				札幌市中央卸売市場建物設備総合管理業務	立体駐車場1階平面図			1/200	3

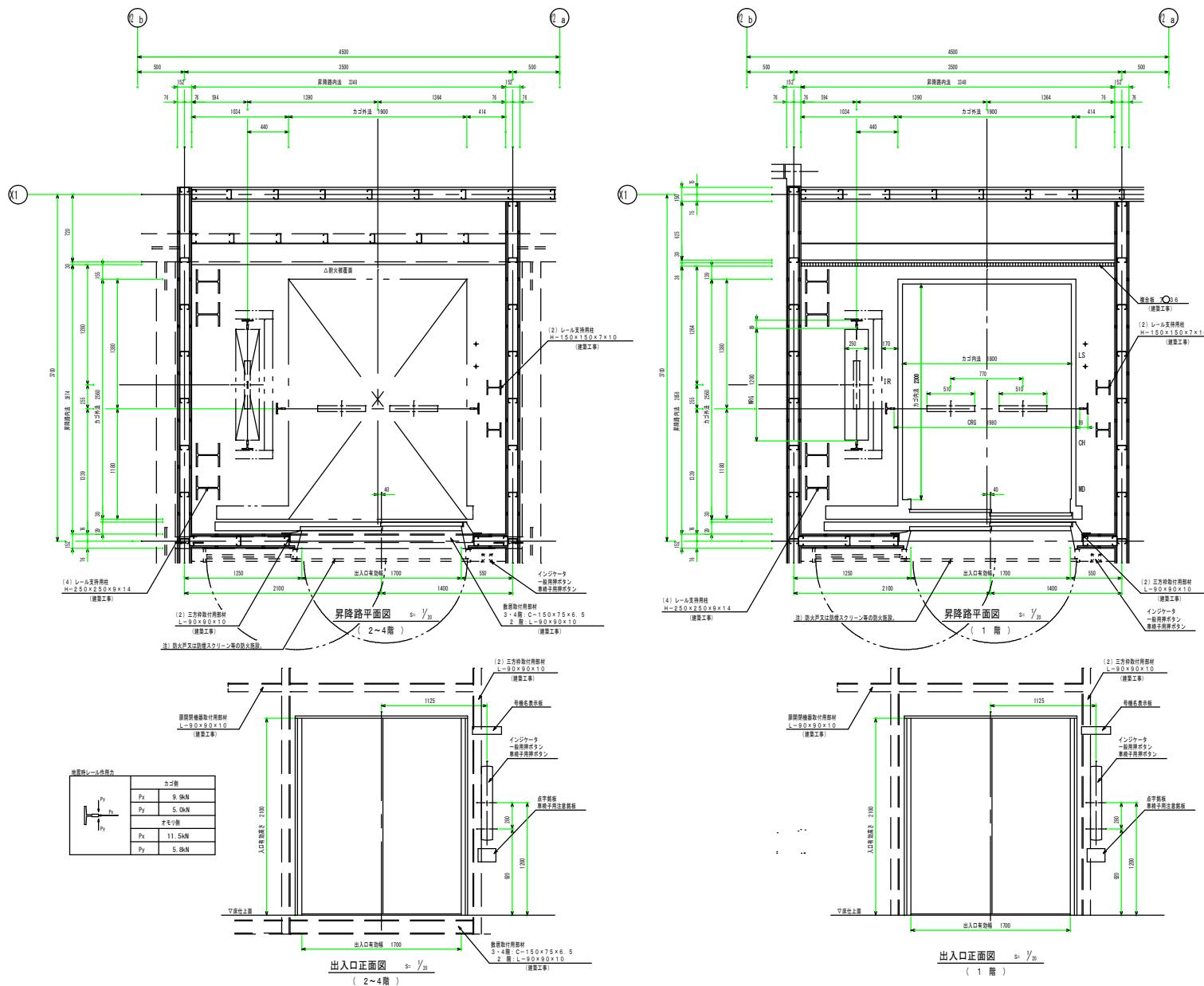


附近見取図

住所 水産保冷配送センター 札幌市中央区北13条西19丁目

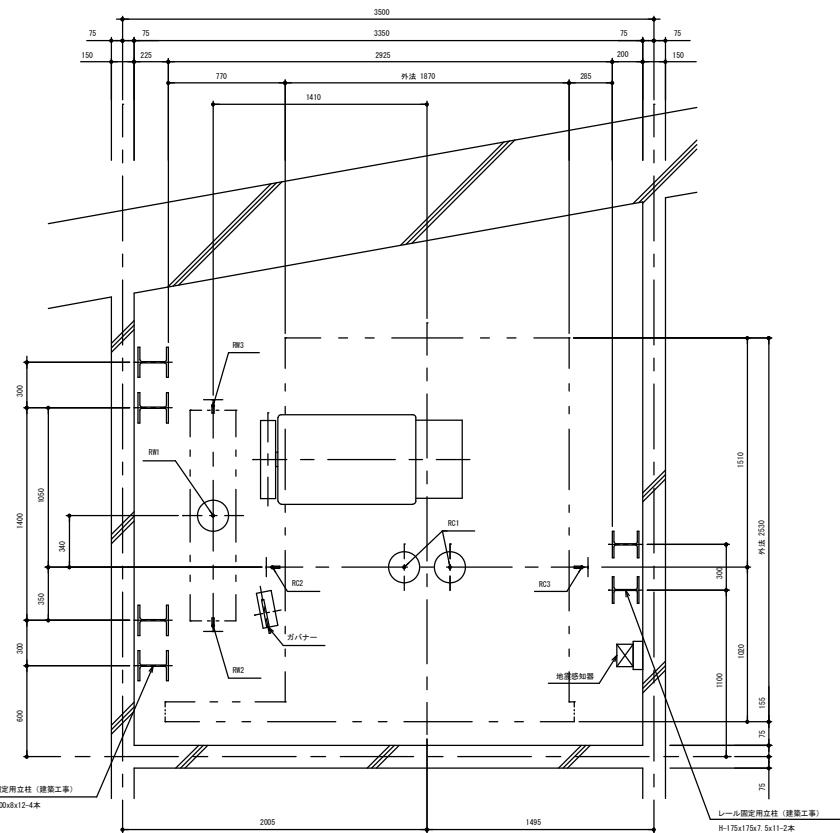
※鉄筋コンクリート3階建て

概要要項	
号機名	N.o. 游星-1
用途	人間用(著者兼用)
制御方式	インバータ制御方式
運転操作方法	セレクタ・コレクティブ
積載量	2,000 kg/30名
速度	6 m/min
電源	200 V 50 Hz
巻上電動機	15.0 kW
床昇降装置	1~4 階層 4 個所
カゴ(内法)	奥口 1,800 mm × 宽度 2,300 mm
出入口寸法	奥口 1,770 mm × 宽度 2,100 mm
戸の方式	2枚戸開き
戸の開閉	電気式



※(株)フジテック製水産棟人荷用エレベーター

札幌市経済観光局中央卸売市場管理課	課長	係長	設計主任	製図	業務名 札幌市中央卸売市場建物設備総合管理業務  図面名 No.1水産棟エレベーター構造意匠図	縮尺 1/200	図番 5



ピット平面図(1:20)

ビット反力値 (N)					
No.5					
短期荷重		長期荷重			
RC1	RW1	RC2	RC3	RW2	RW3
65900×2	120200	81100	49200	14000	53700

出入口乗場仕様	
三方枠	ステンレス ヘアライン仕上
戸	ステンレス ヘアライン仕上
敷用	ステンレス ヘアライン（水抜穴付）
かご天井	スタンダード

別途工事

- 1 建 築 工 事 關 係

  - (1) 異降路出入口通りの穴明け工事
  - (2) 三脚取付柱の壁及び構造の仕上工事
  - (3) 異降路レール、出入口ドアハンガ固定用フナ設置及び銷止塗装
  - (4) 出入口三脚、防護、乗場ボタン表示灯固定用鋼材の設置工事
  - (5) ピト防火栓上施工

2 電 氣 工 事 關 係

- (1) 引き込み電源 A C1 1相 50Hz 8m<sup>2</sup> x 1回路

1) 動力電源 AC380 200W 50Hz x 1回路

MCB容量 75A  
漏電遮断器容量 (mA) 50 76 125  
トランシスタ容量 10kVA  
絶縁バリアンス (Ω) 14 22

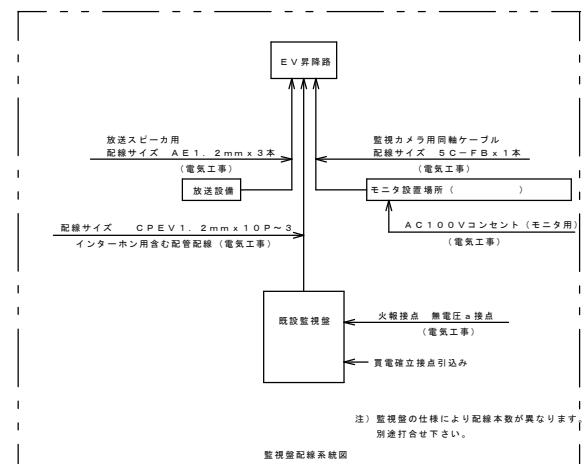
2) 照明用電源 A C1 100V 50Hz 8m<sup>2</sup> x 1回路

3) アース電線 (複数) 5m<sup>2</sup>

4) 放送スピーカー一回路配管距離 AE1 2m x 3本

5) 記録用ビデオ配管距離 同上ケーブル SF-FB X 1本  
(ニタク直通端子 ~ E LV 間接脚まで)

6) 監視用用電源配管



貢電電源灯  
正常運転灯（号機灯）  
運航方向灯  
カゴ位置表示灯  
安全装置動作灯  
車制運続光スイッチ  
地震警管制運続灯  
火災警管制運続灯  
停電時自動回復床灯  
地震警管制スイッチ  
火災警管制スイッチ  
ハーキングスイッチ  
ブザー・セイボットutton  
インターホン鍵機  
インターホン選局ボタン

※(株)フジ テック製人荷用エレベーター

札幌市経済観光局 中央卸売市場 管理課	課長	係長	設計主任	製図		業務名	札幌市中央卸売市場建物設備総合管理業務	図番
						図面名	No.3水産棟エレベーター平面図	
						縮尺	1/200	6

エレベーター仕様	
機 機 名	N0.1
型 式 用 途	人荷用(車いす兼用)
定格積載質量	2000kg 30人乗
支 打 速 度	60m/min
運 転 方 式	可変電圧可変周波数制御 全自動集合方式
停 止 期	3箇所 (1~3階)
開 口 奥 行	1800mm 2300mm
出入口幅	1700mm
出入口高さ	2100mm
電 動 機	AC 13kW
電 源	AC 3φ 200V 50Hz AC 1φ 100V 50Hz
通 信 装 置	同時通話式インターホン 遠隔監視診断装置用 インターホンエクステンション
イ ン シ ャ ル イ ン ジ ー	設置場所
地震時防制動装置付 (S波)	かご敷板ステンレス
火災時防制動装置付	かご天井、側板ステンレス
停電時自動床昇降装置付	かご床板鋼板
非常放送用スピーカー付	かご内ハンドル、レール フラット三方向
車いす仕様装置付	監視装置対応
音声案内装置付	副操縦盤付
仕上部開閉装置付	かご内操作盤付
内装材 (H=70.0mm) 付かご内床マット付	かご内床マット付 (フック式)
かご内換気扇付	ビット花水管運転付
かご内ドーム型カラーラジカセ付	- J -
人荷共用エレベーターの荷役制限について	S1巻き
・荷物は200kg以下に分けて積み込みして下さい	

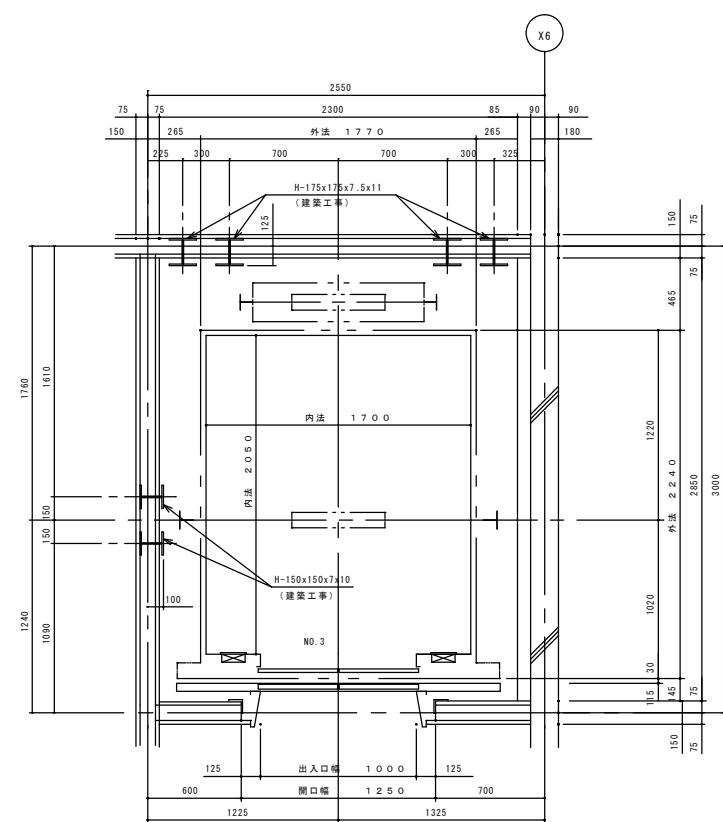
出入口東側仕様	
三 方 伸	大柱 ステンレスヘアライン仕上
戸	ステンレスハーライン仕上
取 扱	ステンレス (機械仕上)
か ご 天 井	スタンダード

エレベーター除外工事	
1 建築工事関係	(1) 井戸標識出入口よりの引込工事
	(2) 三方折れ柱後の壁及天井の仕上工事
	(3) 断面路レール、出入口ドアハング固定用コラム取扱及停止装置
	(4) 出入口三方枠、取扱、乗場ボタン表示灯固定用脚の設置工事
	(5) ピット防制動装置工事及び点検用タラップ設置
	(6) 機器搬入用フックまたはトロリーピームの昇降路頂部への設置工事
2 電気工事関係	(1) 引込電源 (電力用) I線は制御盤までの引込距離を143mとする
	1) 動力用電源 AC 3φ 200V 50Hz 60mm × 1回路 MCB容量 75A トランシスタ容量 10kVA
	2) 照明用電源 AC 1φ 100V 50Hz 2.2mm × 1回路 3) 非常放送スピーカー用配管配線 HP1.2mm × 3本 4) インターホン用配管配線 CPVE1.2mm × 2本 5) 計測用配管配線 開ルーペ1.2mm × 1本 6) 電源用配管配線 CPVE1.2mm × 1本 7) アース線 (D地) 5mm² 電源引込位置は1階天井裏から引込みとし、配管引出し50mm 配管引出しLS 500mm+階高とする。
	(2) 点検用コセットーE (2個穴アース付) AC100V 10A以上 1) 最下停止階から手の届くピット内 (1箇所/台) (3) 燃感知器 (昇降路外側から保守点検可能な構造) (4) 火災時警報運転装置の専用電圧、接点又は熱 エレベーター遠隔監視用として電話中継盤からエレベーター 制御盤までの電気配管配線。(配管φ 25mm)

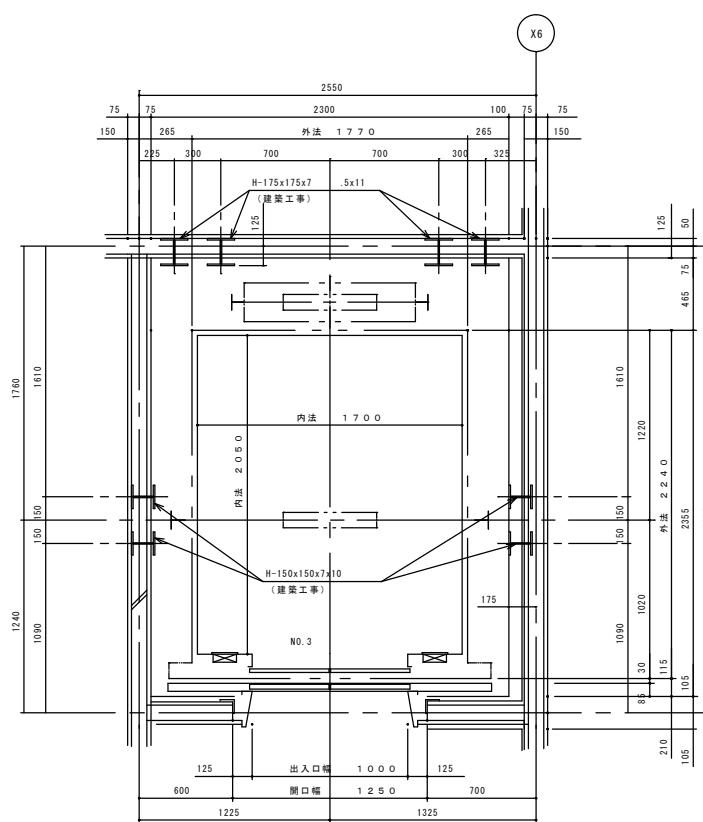
機 機 名 N0.1

※株フジテック製人荷用エレベーター

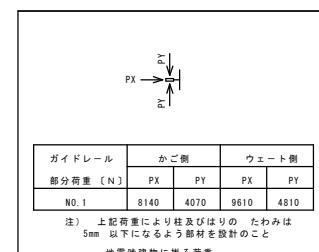
業務名	札幌市中央卸売市場建物設備総合管理業務	図 番
図面名	No.1青果棟エレベーター平面図	縮 尺



B-1 隅界降路平面図 (1 : 20)



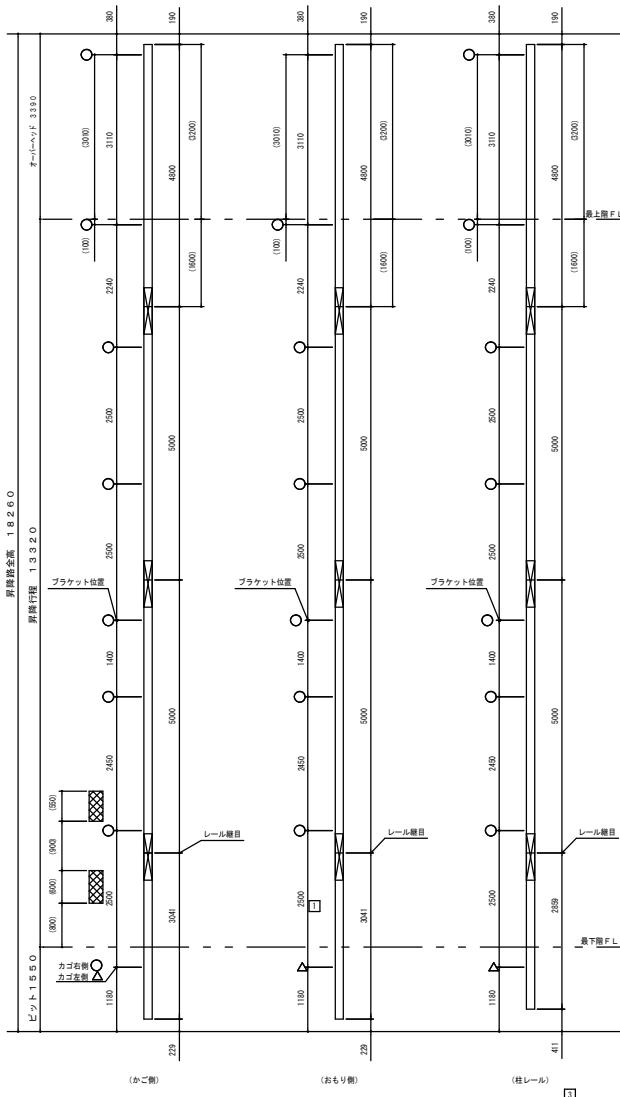
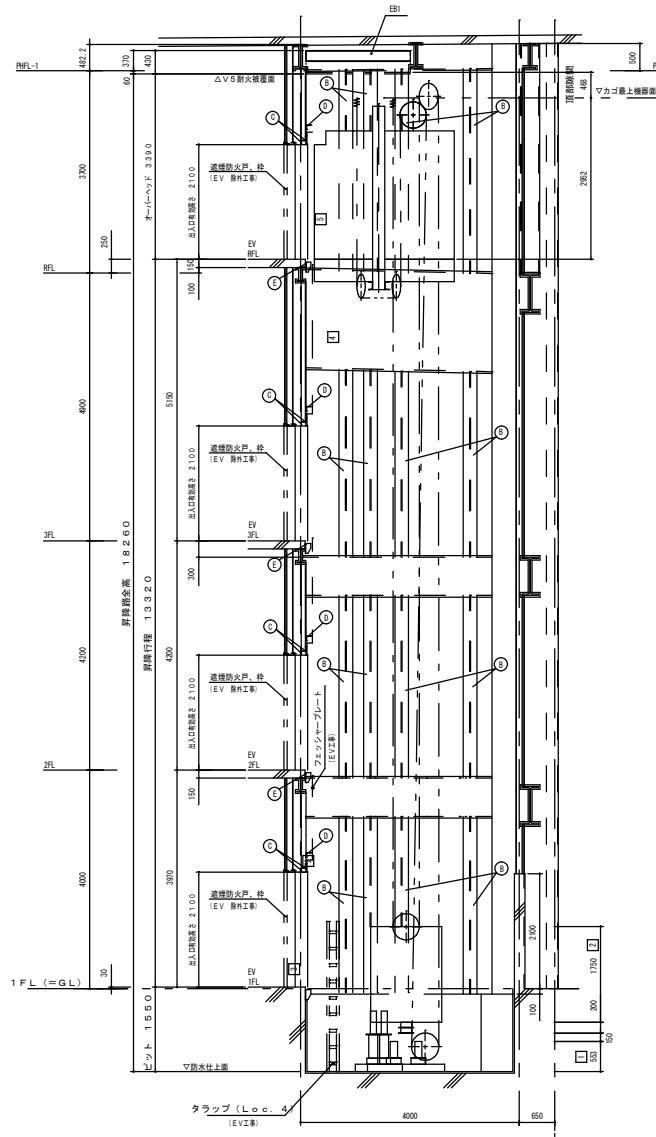
1階界降路平面図 (1 : 20)



### 仕様

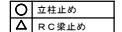
No.3交換人荷用ローラー(リリース制御式)	: 1台
リリース速度	: 60m/分
停止用床数	: 4箇
積載量	: 2,000kg
身体しうがい者用	: 有
付加装置	: 地震時管制運転装置(普通級) : 火災時管制運転装置 : 停電時自動着床装置(ローラー式) : オーバーカード装置

概要	
用途	人荷共用(荷物搬入用)
制御方式	インバータ制御方式
運転操作方式	セレクタ・コレクタ
積重量	2000 kg 30名
速度	60 m/min
電源	200 V 50 Hz
巻上駆動馬力	12.0 kW
停止限及び数	1~3、R階 4箇所
カゴ内法	開口 1800 mm × 奥行 2300 mm
出入口法	開口 1700 mm × 高さ 2100 mm
戸の方式	4枚戸両開き
戸の開閉	電動式

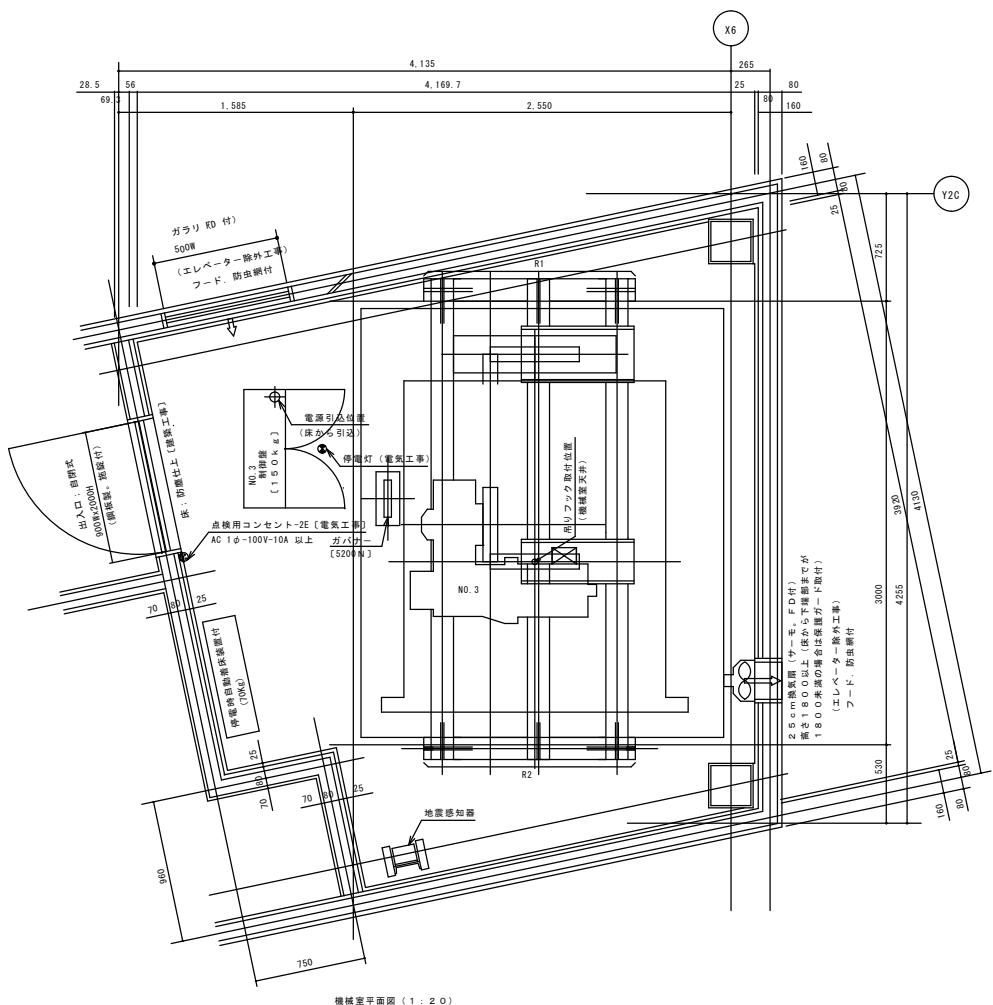


レール取付図 S=1/50

注: ハッチング部はレール締目、プラケット設置不可能部を示す



※(株)ジーテック製人荷用エレベーター



出入口乗場仕様	
三方枠	ステンレス板 ヘアーライン仕上
戸	ステンレス板 ヘアーライン仕上
扉	ステンレス ヘアーライン仕上 (水抜穴付)
かご天井	デラックス

エレベータ仕様	
号機名	N.O. 2(中央A階段)
形式用途	乗用兼車いす用
定格積載質量	1600kg 24人乗
定格速度	60m/min
運転方式	乗台全自動運転方式 インバーター制御
停止階	5箇所 (B1, 1~4階)
かご内法	間口 1700mm 奥行 2050mm 出入り幅 1600mm 出入り高さ 2100mm
電動機	AC 11kW 程度
電源	AC3φ 200V 50Hz AC1φ 100V 50Hz
連絡装置	同軸通信式インターホン 遠隔監視診断装置用 インターフェース付

特  
地震時管制運転付 (S波)  
停電時自動起動床装置付  
記  
火災時管制運転付  
仕  
車いす仕様付  
株  
音声合成装置付  
かご内清掃リモコン付  
かご内清掃リモコン付  
ドーム型カラーリモコン付  
開閉長ボタン付  
副操盤 (前側板～1ヶ所)  
かご内保護マット付  
かご内床マット付  
監視装置対応  
出入口電気踏防滴対応  
号機名表示板付

SI単位

## 別途工事

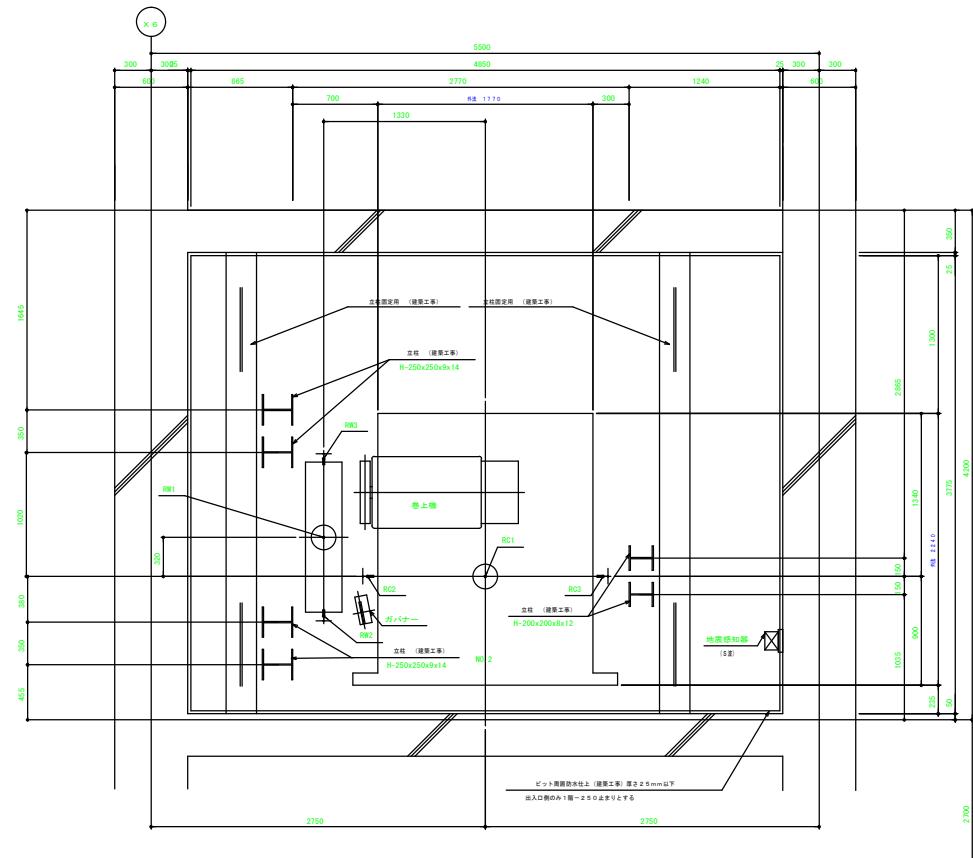
## 電気工事関係

- (1) 引込電源 (動力用は機械室までの引込距離により下記とする)  
 1) 動力用電源 AC3φ 200V 50Hz X1回路  
 MCB 容量 75A 最大引込距離[m] 51 77 127  
 トランク容量 10kVA 線サイズ [㎟] 14.0 22.0 38.0  
 2) 照明用電源 AC1φ 100V 50Hz 5.5mm² X1回路  
 3) 放送用配管配線 0.9mm² X 3本  
 4) アー線 [D径] 5.5mm²

- (2) 点検用コンセント E (2個穴アース付) AC100V10A以上。  
 1) 機械室内出入口周囲壁。  
 2) 機械室内出入口周囲壁。  
 (3) 換気扇 (鋼板製FD付、サーモスイッチと連動)。  
 φ250 (床面から下端部高さ1800未満の場合に保護ガード付とする)  
 (注) 機械室内の換気扇放熱量は 2500W (所要換気量は 10500<sup>3</sup>/h) となる。最高室温を40°C以下に保つ  
 換気設備 (対象の位置に2箇所以上) を設ける。  
 (4) 燃感知器 (昇降路外部から保守点検可能な構造)  
 (5) 機械室内専用電灯 (機械室天井部分に取付)

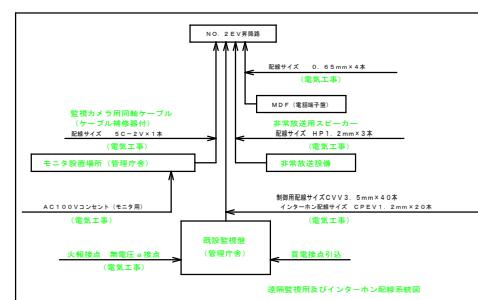
全反力		
号機名	NO.1	
R1	7644 N	
R2	6370 N	

	屋内	屋外
踏面	150mm以上	200mm以上
けあげ	230mm以下	230mm以下
手摺高さ	1100以上	
機械室に到る通路は 700W × 1,800H 以上確保のこと		



ピット平面図 (1 : 20)

ピット反力柱 (N)		NO. 3									
初期荷重	長期荷重	RC1	R#1	RC2	R#2	RC3	R#3	RC4	R#4	RC5	R#5
125000	104500	49500	39000	7500	40500						



号機名 NO. 2

エレベーター仕様	
号機名	NO. 2
型式用途	乗用（車いす対応）
定格積載質量	1600kg 24人乗り
走行速度	60m/min
運行方式	可変電圧可変周波数制御 各台動作合方式
停止階	3 階 (1~3階)
開口	1700mm
奥行	2050mm
出入口幅	1000mm
出入口高さ	2100mm
電動機	AC 0.9kW
電源	AC380 200V 50Hz
AC100 100V 50Hz	
通路装置	両側通路式インターホン 連絡監視装置取扱用 インターフェース付
インターホン取扱所	
本體操作部取扱付 (本体)	かご取扱ステンレス
火災警報装置取扱付	かご天井・側板大テンレス
停電時自動着床装置付	かご底板
停電時自動停止ボーカー付	モード切替スイッチ レバーフラット足踏
記入仕様付	監視内蔵付
音声案内装置付	副操作盤付
戸閉確認装置付	戸閉確認スイッチ かご内保護マット付 (フック式)
上昇降下装置付	かご内保護マット付
かご内潤滑用コレクション	ビット式潤滑装置付
かご内ドーム尼カラーアルミ鏡付	
送風機取扱装置付	

出入口施設仕様	
三方枠	大枠 ステンレスヘアライン仕上
戸	ステンレスヘアライン仕上
戸扇	ステンレス (機械仕上)
かご天井	デラックス

エレベーター除外工事	
1) 既設エレベーター	
(1) 既設路出入口取り穴明け工事	
(2) 三種取扱後壁壁及び床の仕上工事	
(3) 既設路内壁取扱、出入り口部の既設路内壁取扱及び既設床取扱	
(4) 既設路内壁取扱、既設路内壁取扱及び既設床取扱	
(5) ビット防水仕上工事及び既設用ラップ取扱	
(6) 既設排水管取扱またはドロリーピームの既設路内壁への設置工事	

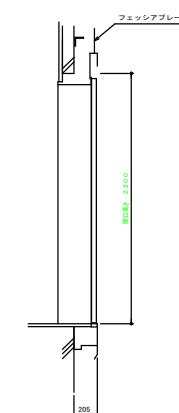
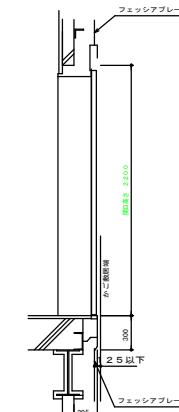
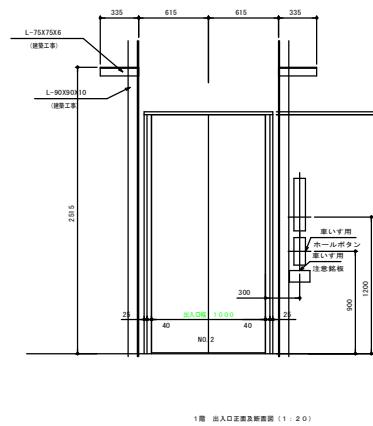
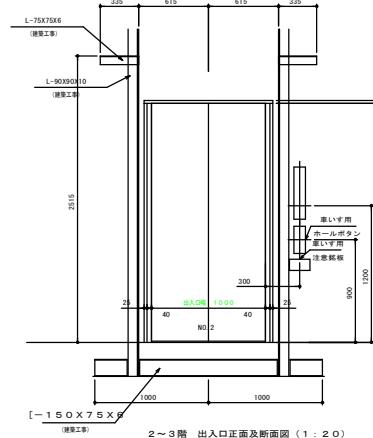
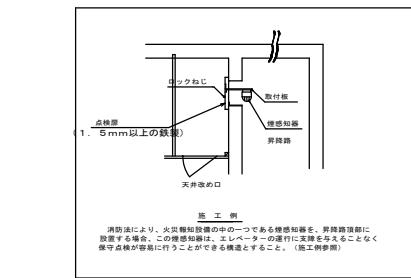
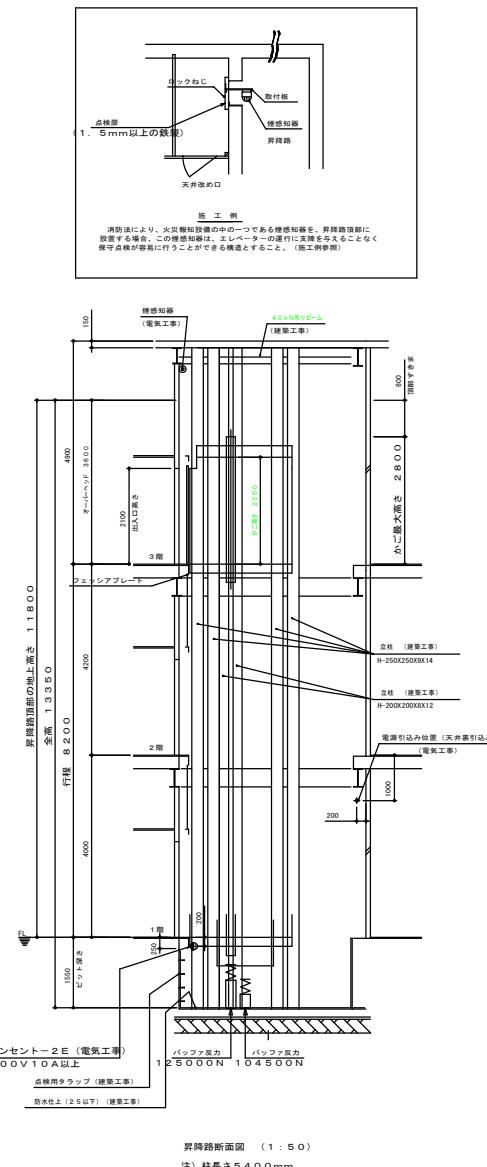
2) 電気工事基準	
(1) 驚異装置(動力用)IV級は制御盤までの引込距離を16.1mとする	
1) 動力用電線 AC380 200V 50Hz 38㎟ × 1回路	
MCD白電管 60W	
2) 電気用電線 AC100 100V 50Hz 14㎟ × 1回路	
3) 非燃放式スピーカー 一般配管配線 HP 2mm × 3本	
4) インターホン用配管配線 OPEV1 2mm × 2本	
5) 監視カメラ用配管配線 同ケーブル5芯×2V × 1本	
6) 監視機用配管配線 OGV 5mm	
7) アース (D接)	

電源引込部は、脚天井から引込みとし、配管引込し50mm  
配管引込し500mm+離す。す。

(2) 点検用コンセント2ヶ所 (各個穴アース付)	
1) 基下部屋から他の部(ピット内) (1箇所/2ヶ)	
(3) 緊急停止 (昇降路外側から保守点検可能な構造)	
(4) 火災警報装置用の敷設圧+壁点支持	
エレベーター運転監視用として電話中継盤からエレベーター	

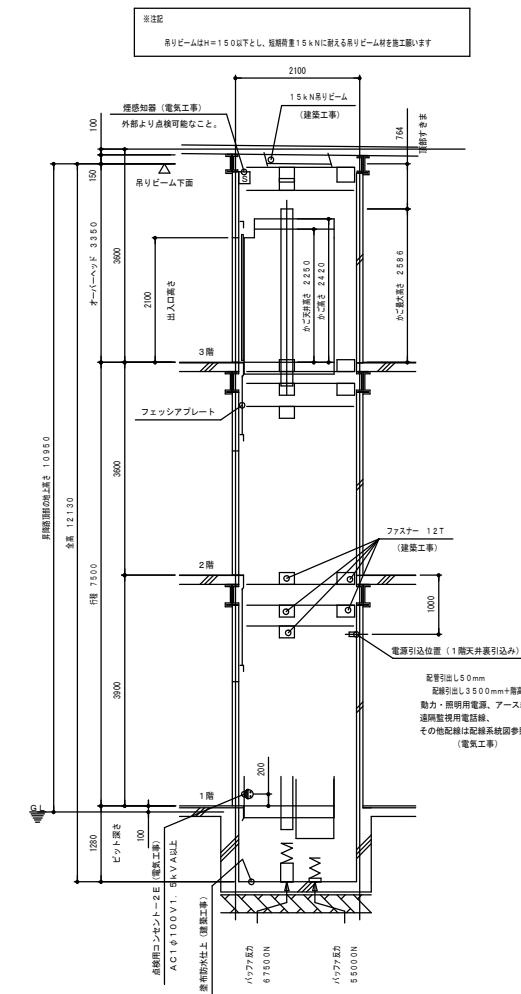
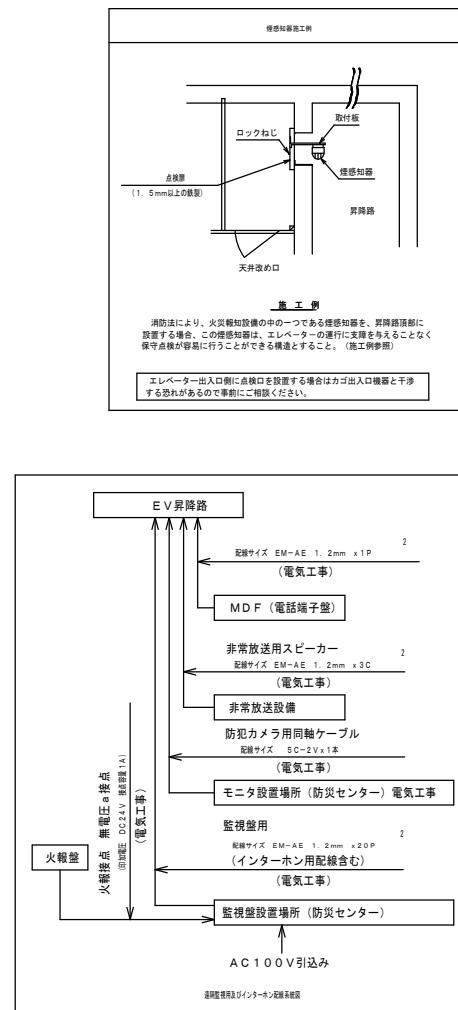
※(株)日立製作所製乗用エレベーター

課長係長設計主任製図	業務名	札幌市中央卸売市場建物設備総合管理業務		図番
		図面名	縮尺	
札幌市経済観光局 中央卸売市場 管理課	No.2青果棟エレベーター平面図			11



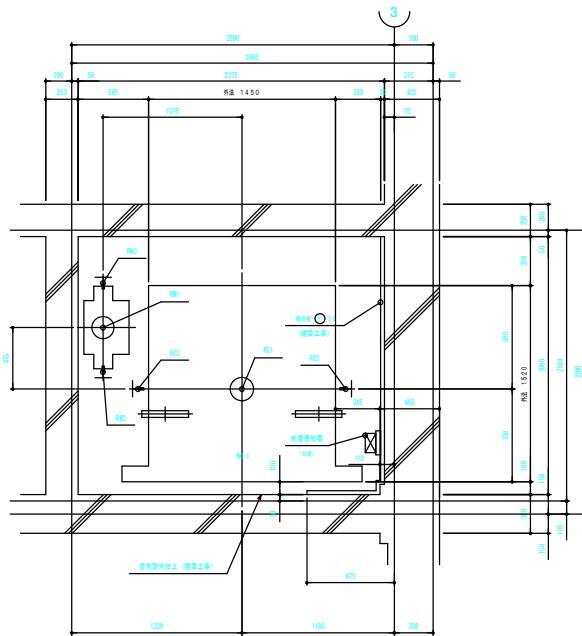
エレベーター仕様	
名 称	N.O.1
型 式	鋼鉄製 LPS-11-C060
目 次	乗用兼用車両用
定格制覇質量/定員	750kg / 11人乗
定 格 速 度	60m/min
運 転 方 式	乗合全自動方式(乗り捨て方式)
制 律 方 式	インバータ制御方式(マイコン制御、変速アナウンス付)
停 止 階	3 層所 (1~3 階)
基 本 仕 様	■ かご寸法 幅1400mm 奥行1350mm 天井高さ2250mm ■ 出入口寸法 幅900mm 高さ1000mm ■ 戸型式 2枚戸式中央開き ■ 電 力 源 AC 4.6kW ■ 動力用電源 AC 3φ 200V 50Hz ■ 照明用電源 AC 1φ 100V 50Hz ■ 運転装置 同時通話式インターホン ■ 監視装置 リモートメンテナンスインターフェース ■ 地震 有り(S地震感知) ■ 警 告 制 有り(火災運動接点による自動式および切替スイッチによる手動式) ■ 運 動 有り ■ 車 純 白色 ■ ピット补水 必要な場合 ■ 遊具性状(運送車) (1~3階) ■ 帯電干渉防止 ■ 帯電干渉遮断弁 ■ 視線障害物遮断弁(車いす用ホールボタン及び操作盤にも点字付) ■ 特記 声声内装遮断弁 ■ 監視装置(既設監視盤の移設・改修工事を含む) ■ 仕様 出入口 900mm ■ おもな構造 ■ 非常放送用スピーカー付(かご天井上) ■ かご内スチール防犯カメラ付(モニターは電気工事) ■ かご3方向用手 ■ かご保護マット付 ■ かご内床マット付 ■ かご内カッパー付(ステンレスヘアライン仕上 H=300) ■ かご内ルーバー付(ステンレス鏡面仕上) ■ 24Vインターホン付 ■ フェンシングブレード付 ■ レーザースイッチ(T.27-1/B) ■ 国土交通省登録(平成16年度版) ■ 防音壁ギャップ10mm
- N -	
屋 棟	1~3 階 S形大波 斯テンレスヘアライン仕上 (見付部 15mm)
東 壁 戸 戸	1~3 階 鋼板塗装仕上
西 壁 板	1~3 階 鋼板塗装仕上
仕 作 階	1~3 階 硬質アルミ
ホ ー ル ラ ン タ ン	1~3 階 カバー:ステンレスヘアライン仕上
ホ ー ル ボ ー タ ン	1~3 階 カバー:ステンレスヘアライン仕上
天 玻 瓈	セレクトタイプ
電 力 箱	ステンレスヘアライン仕上
電 箱	化粧鋼板
か こ い し 仕 作 上 部	化粧鋼板
か こ い し 仕 作 中 部	ステンレスヘアライン仕上
か こ い し 仕 作 下 部	樹脂タイル (2T)
機 器 室	ステンレスヘアライン仕上
機 器 室	鏡面仕上
機 器 室	カバー:ステンレスヘアライン仕上
インジケーター	デジタル表示 前側板に組込

工事区分表	
号機名	N.O.1
項目	工事名
1	昇降路の姿勢と誤差修正工事
2	各階出入口まわり壁の穴あけ工事
3	エレベーター設置後の3方向、靴底、インジケーターなど以外の壁、床、天井上上げ修繕工事
4	三方栓、インジケーターなどと壁間にモルタル詰め工事
5	三方栓、インジケーターなどと壁間に防火鋼板設置工事
6	ピット内防水仕上げ工事
7	ピット上部の高さを1/200以下
8	ピット内壁の埋め立て工事
9	ピット内壁用セメント設置工事
10	インターホンならびにその他の機器用の配管、配線工事 (記録サイズ、本数は電気設備欄による)
11	昇降路内に変速制御盤への動力電源、照明用電源および連絡線の引き込みならびに組み込み工事 (記録サイズ、本数は電気設備欄による)
12	昇降路頂部の煙感器や器具の設置工事 (昇降路外部から保守点検可能な構造)
13	リモートメンテナンス用としてMDF(電話端子盤)から昇降路内設置の煙感器設置までの電話線用配管配線 (記録サイズ、本数は電気設備欄による)
14	昇降路出入口内外壁(敷下および出入り上部)とかご前端部に25mm以上離れる位置のユニットプレート設置工事
15	昇降路内に吊り梁が必要な場合の設置工事
16	三方栓、靴底、ホールボタン、インジケーターなどの固定用鋼材設置工事
17	レールブラケット、ドアハンガ取り付け用鋼材の設置及び固定工事
18	音楽連動用スピーカーの昇降路部分の設置工事
その他の	
1	エレベーター部品搬入経路の確保
2	エレベーター搬入用の床、砂、セメントなどの供給
3	エレベーター搬入工具や器具置場所および材料置場の確保
4	エレベーター搬入用および運転調整用電力ならびに本設電源に切り替え後運転調整用電力 医療機器、放送用機器、コンピューター機器などの接続とエレベーター動力電源の電気系統分離工事
5	エレベーター使用時の場合は出入口およびかご内衛生工事
6	エレベーター使用後の清掃費用
7	エレベーター工事使用時の料金
8	昇降路内設置場所の設置工事
9	昇降路と居室が隣接する場合の居室側防音工事
電 気 設 備	
号機名	N.O.1
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz 鋼管サイズ×1回路 (EM-C EEE規格) 鋼管サイズ (mm) 2 3 5.5 8.0 最大引込容量 (m) 25 44 64 MCB 電流 40A トランシス容量 5kVA
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz 2mm²×1回路 2.0kVA 3.5mm² (D端子) リモートメンテナンス用配管配線 EM-AE 1.2mm² ×1P . 計画サイズΦ2.5 ピット点検用コンセント AC 100V 1.5kVA以上×1個 (出入口付近に設置) 火警報知信号電圧接点 電加電圧 DC 24V 接点容量 1A 非常放送スピーカー用配管配線 EM-AE 1.2mm² ×3C 監視用配管配線 (インターホン接合用) EM-AE 1.2mm² ×2P 監視用配管配線 (インターホン接合用) EM-AE 1.2mm² ×2P 防犯カメラ用配管配線 同軸ケーブル 5C - 2V × 1本 注意事項 上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設置場所まで引込み 各機器の配管配線はエレベーターの着工前までに本款記載で引込み



(株)日立製作所乗用

実際断面図 (1:50)

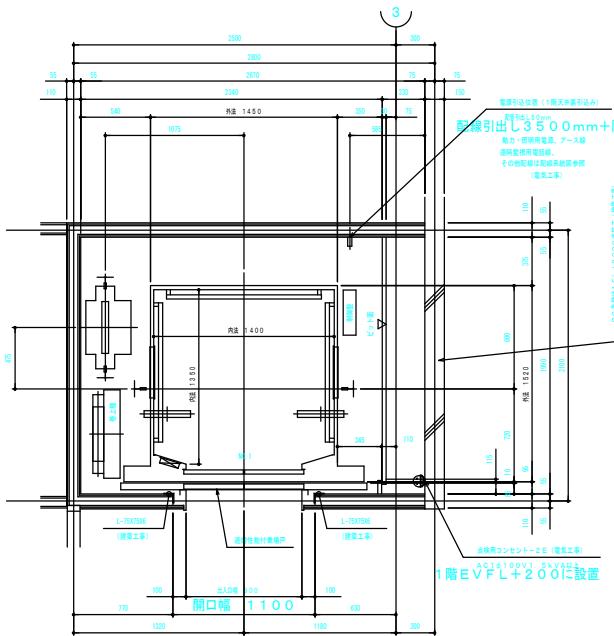


ピット平面図(1:20)

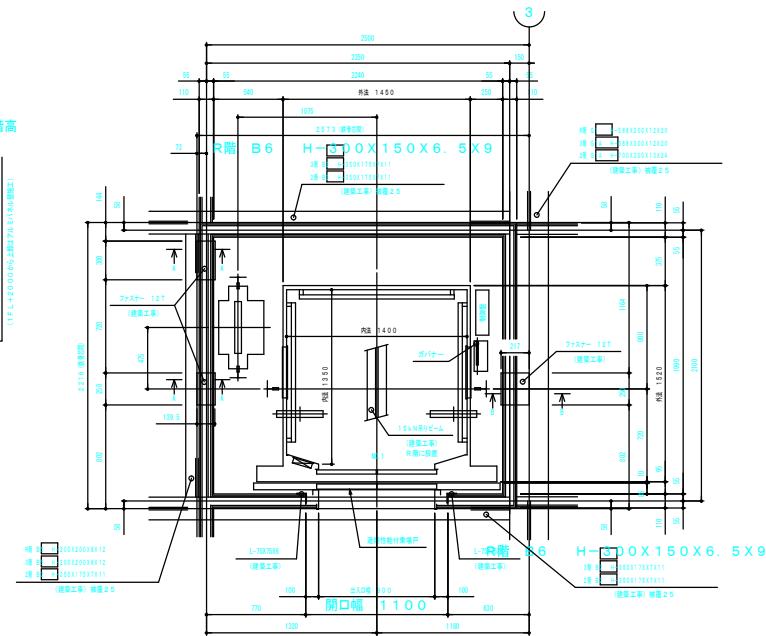
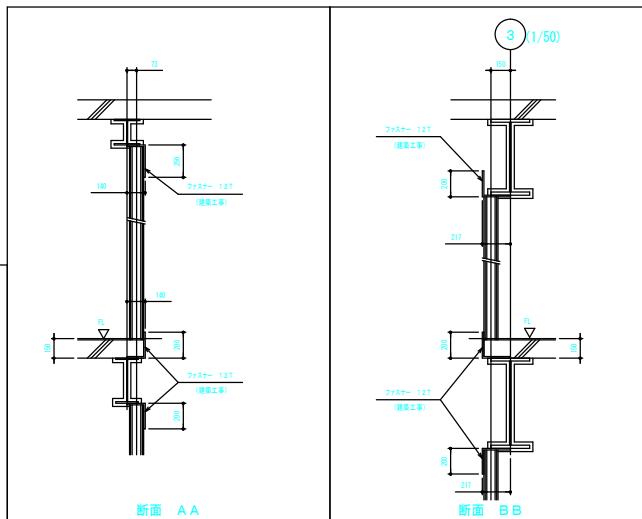
ピット反力値（N）					
算出式					
短期荷重		長期荷重			
RCL	RCH	RCL	RCH	RCL	RCH
67500	55000	25500	26600	39500	11000

レール	左側面		右側面	
位置 [m]	P X	P Y	P X	P Y
NO.1	4650	2700	5300	2650
注) 上記位置より左及び右のものは				

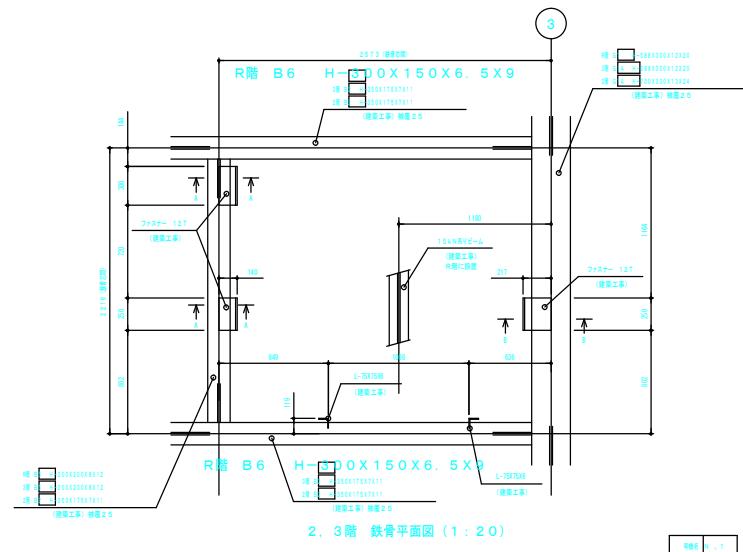
地震時建物に掛る荷重

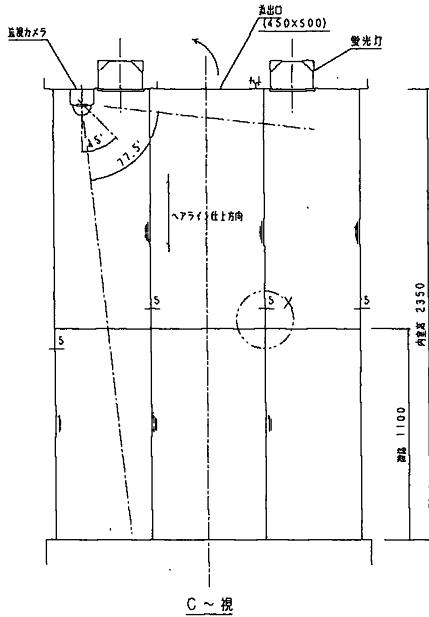


## 1階 昇降路平面図 (1:20)

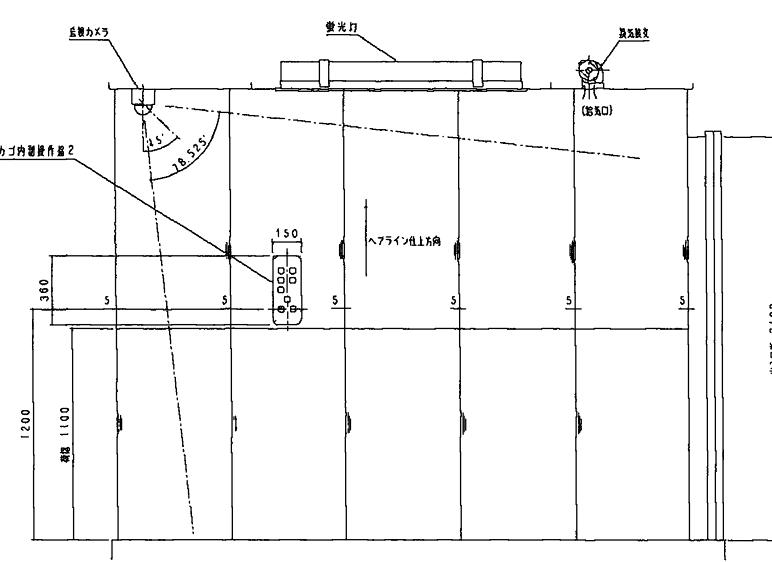


2, 3階 昇降路平面図 (1:20)

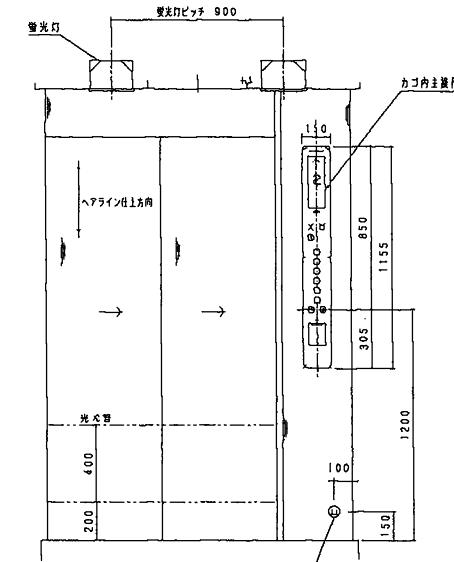




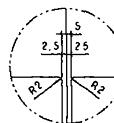
C ~ 横



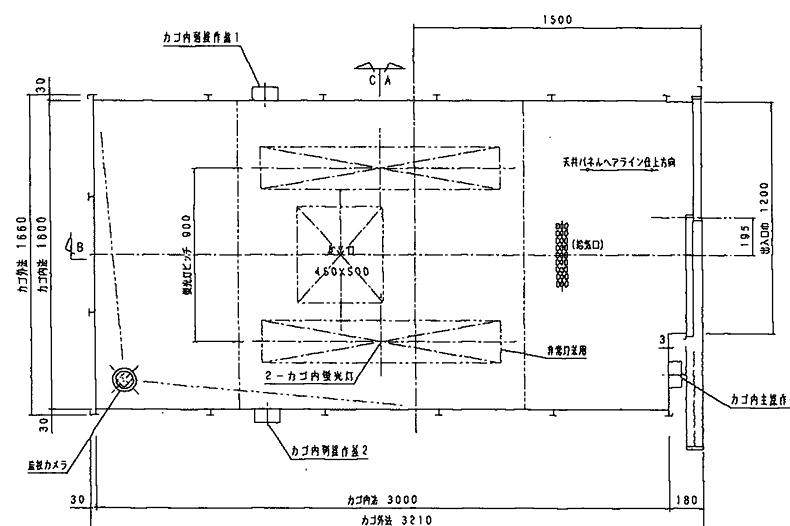
B ~ 横



A ~ 横



X部詳細

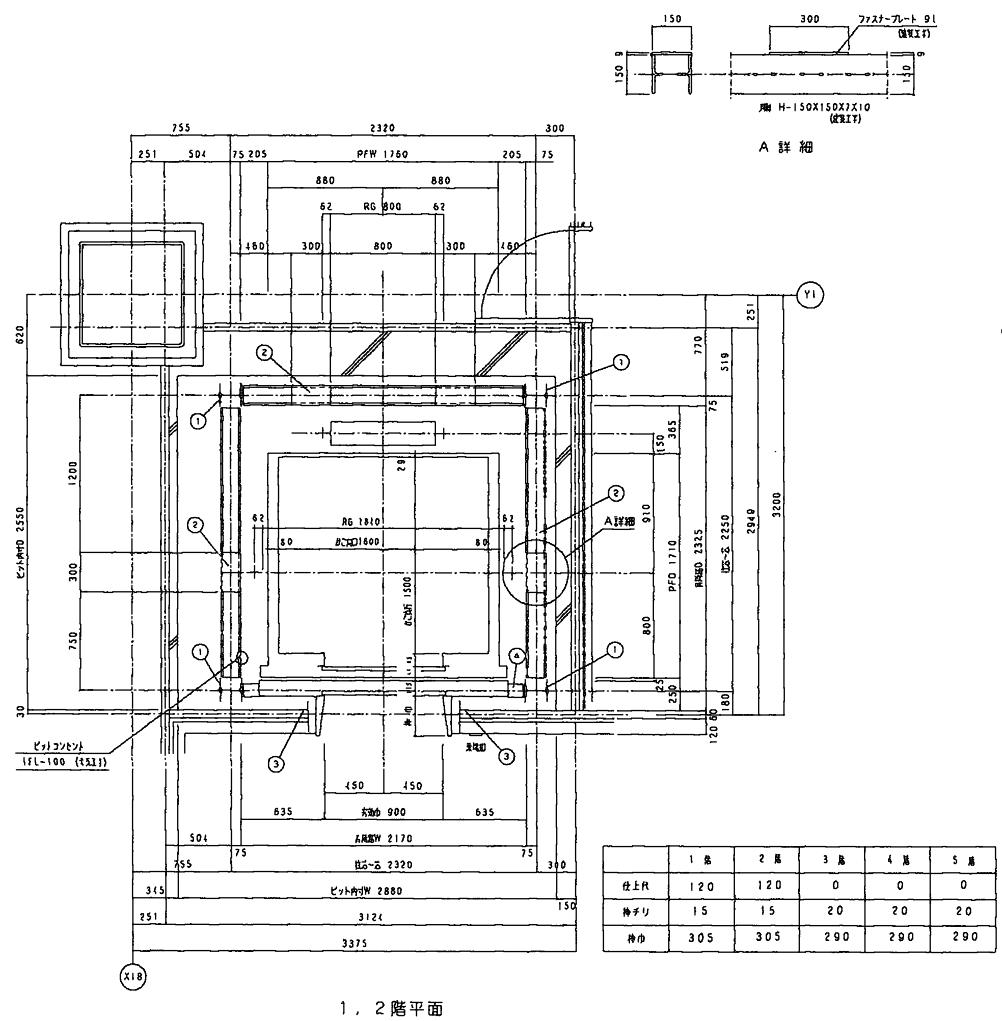


仕様	
内法	開口 1600 幅行 3000 内室高 2350
荷重	2400kg 36名
鋼材	1.5 SUS304 ヘアーライン仕上
出入口	1.5 SUS304 ヘアーライン仕上
カゴ	1.5 SUS304 ヘアーライン仕上
床	4.5t SUS 鋼板
窓	スタンレス枠(本体穴付)
雨戻	2.0 SUS304 ヘアーライン仕上
留め	40W×2灯(非常灯兼用1本)
取出	450x500 (0.225m <sup>2</sup> )
換気	クロスフローファン 1ヶ所
主操作装置	3 SUS304 ヘアーライン仕上
副操作装置	3 SUS304 ヘアーライン仕上(2箇所)
その他	音響合成技術付 カゴ内満器用コンセント 基板 100T-15 <sup>t</sup> ドーム型カラーモニタ付
停止階数	1階～5階

製作数 1台

※備考 製品：①ダイワ株式会社製

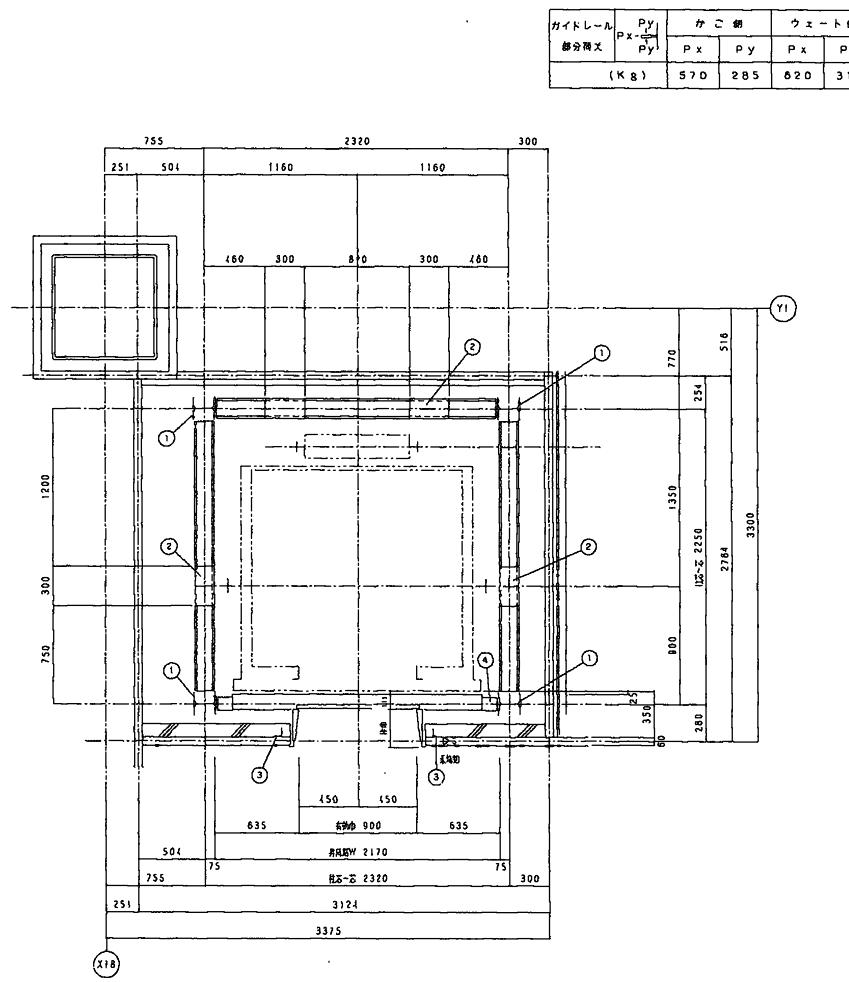
1/15 0 S 10 20



昇降路平面図 S = 1 : 20

※備考 ②中央エレベーター工業製 乗用エレベーター1台

札幌市経済観光局 中央卸売市場 管理課



## ②交流人荷用エレベーター(インバータ制御式) 1台

エレベーター速度	: 60m/分	: 地震時管制運転装置(普通級)
停止階床数	: 5階	: 火災時管制運転装置
積載量	: 1,000kg	: 停電時自動着床装置(ロープ式)
身体障がい者用	: 有	: オートアクンサ装置

業務名 札幌市中央卸売市場建物設備総合管理業務

図面名 ②立体駐車場人荷用共用エレベーター平面図